園便り　　２月号

港区立芝浦アイランドこども園
令和８年　２月　１日

１月は寒波の来襲で日本列島寒い日が続き、こども園でも胃腸炎やインフルエンザが流行しました。日本海側では大雪、太平洋側では乾燥や山火事のニュース、年明けから天候に左右されました。

大規模改修工事による弁当対応にご協力いただき感謝申し上げます。今回の改修工事では給食室を全面封鎖して空調機や他の機械の入れ替えを行っていますので、コップ一つ洗うこともできません。期間中は紙コップや紙皿や使い捨ての食具を使っての生活です。いつもとは少し違う、不便さを感じる毎日となっています。こうした状況の中で、私たちは「当たり前にある環境」や「温かい食事のありがたさ」について、子どもたちと一緒に感じ、考える機会にもしたいと考えています。東京ＹＭＣＡでは、国内外の災害の際に多くのボランティアを派遣しています。昨年の能登地震も輪島市立中学校避難所の運営を依頼され、全国のＹＭＣＡが協力してリレー方式で災害支援を行いました。当初避難所では現地の有志が毎食暖かい食事を手作りしていたそうですが、やはり何カ月も続けることが難しく、最後は弁当の配給という形になったそうです。被害が大きければ大きいほど復帰までの年月もかかります。幸いこども園のお弁当は２月 15 日で終了します。２月 16 日からは手作りの暖かいお味噌汁とご飯とおかず、手作りのおやつが復活します。２月６日～冬季オリンピックが始まりますが、アスリートたちの熱い戦いや競技に夢中になって、体調など崩さないように栄養と睡眠をたっぷりとって寒い冬を乗り越えたいと思います。

園長　　興津

みんなでいじめをなくそう！ピンクシャツデーキャンペーン

２月２５日（水）はピンクシャツデー

ピンクシャツデーはカナダ生まれの「いじめ反対運動」です。ピンク色のシャツを着たり、ピンク色のものを身につけることで、「いじめ反対」の意思表示をする日です。子どもから大人まで誰でも参加できます。私たち一人ひとりが、いじめを生み出す心と向き合い、いじめを自分の事と考えて、傍観しない勇気と共感の輪を拡げていくための活動です。当日はピンク色のものを身に付けて登園してください。

◇　２月の教育･保育目標　◇

0歳児：　保育者に見守られながら安心して適度な休息や睡眠をとり、健康に過ごす
　　　　　同じ場所で遊んだり、友だちや保育者の模倣を楽しみながら、友だちへの関心を高めていく

1歳児：　トイレに興味を持ち、便座に座ってみようとする
　　　　　冬ならではの自然にふれながら戸外あそびを楽しむ

2歳児：　手洗い･うがいをし、健康に過ごせるようにする
　　　　　散歩を通して、探索を楽しむ

3歳児：　異年齢児と関わることで、大きくなる喜びをもって生活する
　　　　　みんなで表現することを楽しみ、主体的に活動に参加する

4歳児：　感染症の予防など冬の健康に気をつけて過ごす
　　　　　友だちと共通の目的を持って活動に取り組み、達成感や充実感を味わう

5歳児：　就学への期待感を持ち、生活の流れを見通して、意欲的に生活する
　　　　　友だちとお互いの良さを認め合いながら、あそびや生活を進め、ともに過ごす喜びを感じる

一時保育：天気の良い日は戸外に出て存分に遊び、心地よく午睡ができるよう配慮する
　　　　　友だちや保育者との関りを深め、自分の思いを言葉や態度で伝えようとする